



# みどりの丘

成田市立吾妻中学校  
令和7年度第8号  
R7.10.31

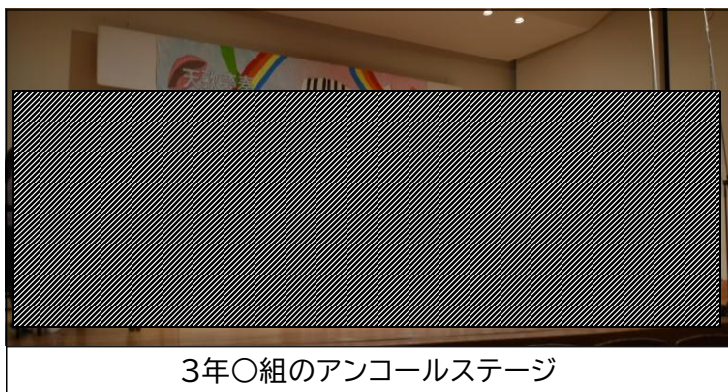
## 《学校教育目標》

「次代をひらき、心豊かにたくましく、生きる力を身につけた生徒の育成」

### ～私たちは何故、勉強するのか？～

先日あるラジオ番組で、次のような話が流れてきました。「ある小学生が母親に『どうして勉強しなければいけないの？』と聞いたそうです。すると母親は子供の前にコップ一杯の水を置いてこう答えたそうです。『ここにコップ一杯の水がある。算数を学べば、コップに200mlの水が入っていることがわかる。理科を学べば、その水が水素と酸素でできていることがわかる。社会を学べば、この水がどこから来たのかがわかり、世界にはこの綺麗な水を飲むことができない人たちがいることを知ることができる。美術を学べば、この水の反射を綺麗に描くことができる。音楽を学べば、同じコップでも水の量で音を変えられることに気づくことができる。技術を学べば、このコップがどんな素材でなぜ漏れないかがわかり、人の創造の凄さを知ることができる。保健体育を学べば、この水が体にどれだけ大切なのか、健康を支える命の正体が見えてくる。道徳を学べば、この水を誰かと分け合うことの大切さを考えることができ、思いやりの心が育つ。国語を学べば、今私が話した全ての意味を正しく理解できるようになる。また、英語を学べば、この話を世界中の人と分かち合えるようになる。哲学を学べば、この話に何の意味があるのか考えられるようになる。でももし何も学ばなかったら、あななはそのコップ一杯の水を飲んで『おいしかった』で終わってしまう』というお話でした。少々極端な例え話かもしれませんが、私たちは元来、「もっと知りたい」という知識欲をもっています。そして多くの知識をもつことで、同じコップ一杯の水を様々な視点で見ることができるようになるのです。みなさん、勉強をする理由を、あらためて自分なりに考えてみてください。

### ～天歌夢奏 ～燃やせ情熱！第一声が感動のスタート～



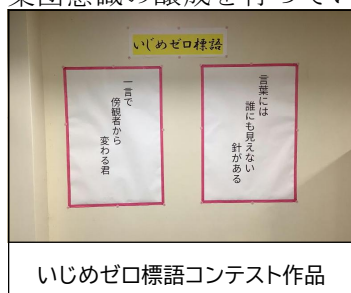
3年〇組のアンコールステージ

10月22日（水）、多くの保護者の方の参観のもと令和7年度合唱コンクールが開催されました。中間発表会の時期には体調不良者が多くでており、思うような演奏ができなかった学級もあった様子でしたが、当日はどのクラスもそれまでの練習の集大成ともいえる出来映えで、甲乙つけがたいコンクールとなりました。企画運営にあたってくれた歌声委員の皆さん、素敵なおコンクール、ありがとうございました。最優秀賞に輝いた3年〇組『走る川』は11月5日（水）の第2部会音楽発表会に参加します。再度、素晴らしい歌声を

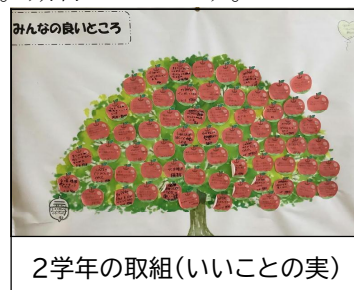
文化センターに響かせ、ぜひ印旛郡の音楽発表会にコマを進めてください。期待しています。

### ～いじめ撲滅運動の取組～

現在、生徒会本部が中心となり「いじめ撲滅」に向けて取組を重ねています。その1つとして各学年ともに「認め合い活動」を実施しています。例えば2学年では仲間のいいところを集めて、目に見える形で確認し合う取組をしています。ちょっとした気づきの積み重ねが大きな優しさにつながっていくことを期待しています。また、全校での取組としては「いじめゼロ標語コンテスト」が実施されました。一人ひとりが、いじめについて真剣に向き合い、標語をつくることで、いじめを生まない



いじめゼロ標語コンテスト作品



2学年の取組(いいことの実)

集団意識の醸成を行っています。「いじめを絶対に許さない」という強い気持ちをもつことが、安全・安心な学校生活の土台となっていきます。一過性の取組ではなく、いつまでもみなさん一人ひとりの心に残る取組となってほしいです。

吾妻中学校では上記のような生徒会を中心とした取組のほか、道徳の授業や学級活動の時間の中で、積極的にいじめについて考えてもらう時間を設けています。その中で皆さんに「自分がされたら嫌なことは、人にしない」という当たり前の社会のルールをしっかりと身につけてもらいたいと思っています。今まで以上に誰もが安心して生活できる学校となるように一人ひとり、人との関わり方をしっかりと学んでいきましょう。